＜先週の説教から＞

『ヘブライ書⑭―恵みのみ座へと』武田真治牧師

レビ記 １６：３２～３４　ヘブライ手紙 ４：１４～１６

この手紙は『ヘブライ人』つまりイスラエルの民、ユダヤ人に向けて書かれています。彼らの旧約聖書についての知識を用いた上で新しいイエス様の福音を告げ知らせようとしています。故に、この書を読むには旧約の知識が必要となります。

その良い例がこの《大祭司キリスト論》です。レビ記16章に従前のユダヤ教の「大祭司」について書かれてありました。年に一度、全イスラエルの民と祭司たちの罪の贖いを祈る「贖罪日（ヨム・キプール）」のために任命されるのが大祭司。一年にこの日だけ、神殿の最も奥にある「至聖所（十戒の二枚の石板が入っている契約の箱がある）」に一人入り、薫香と動物の血を献げて神様に全祭司と民全員の罪の赦しの儀式を行うのです。そのため一年掛けて、他仕事はすべての他の祭司に任せ、ひたすら身を清めました（親の葬儀にも出ることは許されない）。今でも経験なユダヤ教徒はこの日の前、十日間を「悔い改めの日（ヤミーム・ノライーム）」として罪を悔い、善行に励み、贖罪日当日は一斉に断食をします。しかし、大祭司がどんなに身を清め、汚れから遠ざかったとしても《罪の贖い》が出来るのでしょうか？　彼もまた罪ある一人の人間では？

だからこそ今日の箇所で「わたしたちには偉大な大祭司、神の子イエスが与えられている」と、イエス様が《神の子》である点が強調され、今は「もろもろの天を通過されて」神様の右に居られると。故に、このイエス様に赦しをお願いすれば完全な《罪の贖い＝執り成し》をしていただけるのだと。もはや地上で罪の贖いの儀式を行う必要も意味もなくなったのです！

しかも続けて「この大祭司は、わたしたちの弱さに同情できない方ではなく、罪を犯されなかったが、あらゆる点において、わたしたちと同様に試練に遭われたのです。」と語られます。これは従前の大祭司がこの世と隔絶され、人の弱さや愚かさを避けていたのと比べ、イエス様は私たちの弱さも愚かさも知っておられると。まさに、イエス様は人間の悪意や嫉妬、邪悪さに翻弄された方であり、加えて悪魔の誘惑やゲッセマネの祈り等、自らも試練を実際に受けられました。「だから、憐れみを受け、恵みにあずかって、時宜にかなった助けをいただくために、大胆に恵みの座に近づこうではありませんか」と。

これは何のことを言っているかお分かりでしょうか？

実は《祈りの奨め》なのです。「恵みの座」とは神様がおられる《天》のことで、生きている私たちがそのまま天に「近づく」ことは《祈り》以外できません。困難や試練に囲まれた時に「時宜にかなった助け」を与えられるためには《祈る》しかないのです。そのほとんどがわがままで虫のいい祈りをイエス様が「私たちの弱さに同情」してくださって神様に届けて（＝執り成して）くださるからと。まさに真の大祭司として！

聖書の基本にある認識は「神様は罪人の願いを聞いてくださらない（ヨブ記35：13、詩編66：18、箴言15：29、ヨハネ福音書９：31等）」です。私たちがいくら身を清めたとしてもその祈りは届きません。「罪を犯されなかった」《神の子》の願いだからこそ届くのです。故に、私たちは「イエス様の御名前を通して」祈るのではないでしょうか？　そうして初めてその祈りや願いが神様へと届くのです！実は、イエス様の十字架の血による《罪の赦し》を受けた私たちにも、隣人や世界のために《執り成しの祈り》を届ける祭司の役目が既に与えられているのです。それが《万人祭司》の務めでもあるのです！

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

【今週の集会】◉聖書研究・祈祷会Ⅰ.5月 25日（水）20：00
Ⅱ.5月 26日（木）10：30

聖　　書：　エゼキエル書
祈祷主題：　関東教区総会　5/24,25を覚えて
担 当 者：　（水）武田　（木）伊藤
祈 る 人：　高橋さん　高村さん
◉家庭集会、その他　ひつじ雲の会　5月24日(火)13:30～

【教勢報告】

主日礼拝	男 22	女 58	計 80
祈祷会 Ⅰ.	男 7	女 3	計 10
祈祷会 Ⅱ.	男 4	女 10	計 14

【次週礼拝】　５月　２９日（日）

聖　書：　詩 編　２２：２０～３２
マタイによる福音書　５：１～１０

説　教：「詩編㉒B ― 主は御顔を隠すことはない」
武田 真治　牧師

讃美歌：　４４４(1)、３２、５７(1と2)、
５２８(1と2)、９１(1)

【次週当番表】

司式：金刺長老　　奏楽：村上
礼拝：坂田長老
献金：三箇　鹿野　受付：東　佐々木
会堂準備：東　阿部　伊藤　伊藤
岩井
看板：岩佐　　週報：小草　お花：お休み

【次週集会予定】礼拝前：・求道者会　・聖書輪読会
礼拝後：・聖歌隊練習

６３－２１

週　報

2022年度　教会標語

「礼拝に支えられ、共に生きよう！」

２０２２年　　５月　２２日

日本キリスト教団　**上尾合同教会**

牧　師　　武田　真治

〒362-0041　上尾市富士見２－３－33
TEL＆FAX　048－771－6549
http://www.ageo-church.org/